

ヒトを探しても見当たりません！ならば、人材を育てませんか？

SE向け 会計関連業務の研修会

～業務システム開発に必要な基本スキルを身につける～

「会計」と「販売・在庫・購買」の業務知識を集中的に習得します

業務システム開発の失敗要因の1つとして、

IT企業・IT部門と開発先ユーザとの対話不足があげられます。

本研修では、IT企業・IT部門の方が開発過程で業務に関する十分な対話・検討を行うために必要な業務知識を習得することを目的としています。

業務知識のレベルアップや幅を広げたい方のご参加を心よりお待ちしております。

オンライン
研修



会計関連業務のエッセンスを、好きな時間に学べます

1日3時間、7日間（合計20時間程度）の研修を何度でも視聴OK

ゴール	業務システム開発に必要な基本スキルを身につける
受講想定対象者	IT企業やIT部門で業務システムの開発を担当する若手社員
研修内容	1日目 会計の基本 2日目 販売管理 3日目 購買管理 4日目 在庫管理 5日目 財務会計 6日目 管理会計 7日目 会計システム

会計センスの強化書

【監修】広川敬祐（公認会計士）
【著】榎本成一、大塚 晃、砂川舞子
【イラスト】富家弘子
【協力】伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

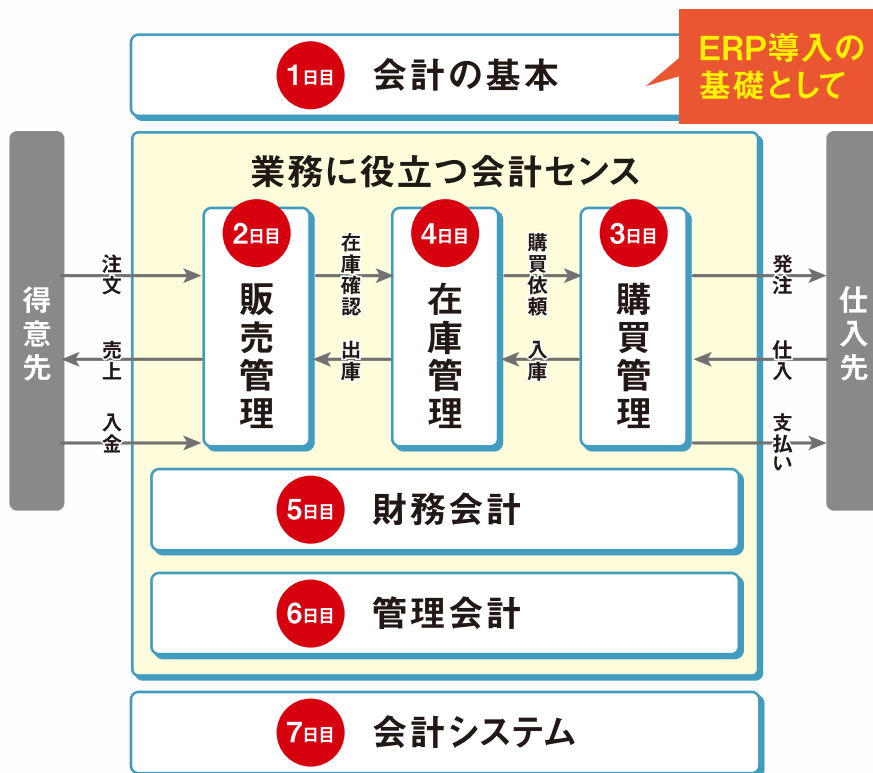
7日間で
社会人の成功切符を
手に入れる

取引先から信用を得る 販売を円滑に行う
会社の業績を把握する 購買で得をする
お店や倉庫の在庫を管理する

それ、全部「会計」と
つながります。

見聞き展開、イラスト付きでわかりやすく解説！

定価：1,540円（10%税込）



後援：株式会社iBridge Japan
<https://ibridge-jp.com/>



お申込・
問い合わせ



カリキュラムの詳細は
次ページへ



クラウド&パッケージ株式会社 東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5階

担当：砂川 m.sunakawa@candp.biz

<https://candp.biz>

SE向け 会計関連業務の研修会

～業務システム開発に必要な基本スキルを身につける～

研修の流れ

(下記のステップを全7回実施します)

7日間、
繰り返します

ビデオの視聴だけで、スキルを身につけることは困難です。
事前学習(予習)と確認テストで理解を深めます。

- テキスト予習と演習問題で、ビデオ学習の効果・効率を高めます。
- 確認テストによる振り返りで研修内容をご自身の力にさせていただきます。



研修講師

実務経験豊富な
公認会計士が
講師を務めます



広川 敬祐

公認会計士
情報システム学修士

青山監査法人 東京(ブライスウォーターハウス) 1984年
英和監査法人 大阪(アーサー・アンダーセン) 1987年
SAPジャパン株式会社 1994年
NTTデータ経営研究所(契約社員) 2007年
HBS(Hiro Business Solutions)設立 1998年～
ヒロ・ビジネス・スクール 設立 2012年～
クラウド&パッケージ 代表 2020年～



榎本 成一

公認会計士

清風高等学校、関西学院大学卒業。公認会計士・公認内部監査人。
1989年アーサー・アンダーセンに入社後、
ブライス・ウォーター・ハウスを経て、朝日監査法人
(現KPMG あずさ監査法人)に入社。
長年、KPMGあずさ監査法人 大阪事務所で
リスクコンサルティング・サービスの責任者として活動。
現在、株式会社iBridge Japan 代表取締役
関西大学会計専門職大学院、甲南大学非常勤講師。



<https://candp.biz>

クラウド&パッケージ株式会社

東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5階 担当: 砂川 m.sunakawa@candp.biz

後援: 株式会社iBridge Japan

<https://ibridge-jp.com/>



SE向け

会計関連業務の研修会

～業務システム開発に必要な基本スキルを身につける～



ガイダンスビデオを
無料で公開していますので、
是非、ご視聴下さい



紹介しています

- 学習目標
- テキスト
- 演習問題
- ビデオ解説
- 確認テスト

研修内容の一部紹介 (第1回 会計の基本)

事前学習

学習目標

以下の内容について理解すること

- 会計の目的
- 会計情報の利用者・利用目的
- 会社の利益計算方式
- 複式簿記の仕組み
- 収入と収益、支出と費用の違い
- 日々の仕訳処理から財務諸表作成までの流れ
- 様々な税金の分類・種類
- 貸借対照表と損益計算書

学習テーマ

ビデオで学習すること

- **会計の基礎知識** 会計の目的、記録、報告、情報利用など、業務システム開発者として身につけておくべき会計の基礎知識について学習します。
- **2つの基本財務諸表** 貸借対照表および損益計算書の構成要素、提供する会計情報の内容について学習します。
- **財務諸表作成の流れ** 日々の会計処理から財務諸表ができあがるまでの業務、情報の流れについて学習します。
- **税金計算の枠組み** 企業会計とは切っても切れない法人税、消費税に関して、税金計算の枠組みについて学習します。



受講期間中、
メール質問を無制限で
受け付けます



<https://candp.biz>

クラウド&パッケージ株式会社

東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5階 担当: 砂川 m.sunakawa@candp.biz

後援: 株式会社iBridge Japan

<https://ibridge-jp.com/>



SE向け 会計関連業務の研修会

～業務システム開発に必要な基本スキルを身につける～

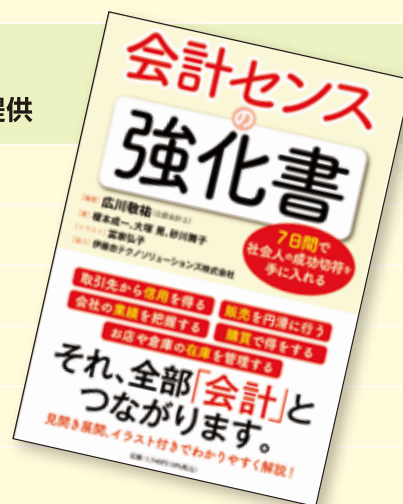
受講者の声



今回、会計や業務知識を学ばせていただいて、システムを作るという観点だけでは実現できていないことが多くあるのが具体的な例を通して理解できました。
研修で習ったことをしっかりと活かしていかなければと思いました。

類似研修会に参加された方の感想

期 間	3カ月間。いつでもどこでも学べます。
価 格	1人 50,000円 (税抜) 5名以上は団体割引
受 講 方 法	ビデオ動画視聴を中心とする自習
特 典	期間中、メール質問は無制限で受け付けます。 参考書籍「会計センスの強化書」をテキストとして提供
研 修 内 容	<ul style="list-style-type: none">1日目 会計の基本：会計の目的、仕組み、ルール 等2日目 販売管理：販売管理業務のプロセス3日目 購買管理：購買管理業務のプロセス4日目 在庫管理：在庫管理業務のプロセス5日目 財務会計：決算業務と財務諸表6日目 管理会計：財務諸表分析、業績管理7日目 会計システム：コード定義、電子帳簿と証憑管理



団体割引

5名以上の申込は、**割引価格**にて提供いたします。

お申込人数に応じた割引率を適用します。

お申込・問い合わせは
ホームページまで

<https://www.candp.biz/se-acct/>



「教える」から「育てる」へ

ヒト不足を嘆いても何も進歩しません。
人材育成は「見つけて」「育てる」しかないのです。



<https://candp.biz>

クラウド&パッケージ株式会社
東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5階
担当：砂川 m.sunakawa@candp.biz

お申込・
問い合わせ



後援：株式会社iBridge Japan
<https://ibridge-jp.com/>

